

本書の見方

本書の見方

■本書の見方

1. 本書の構成と内容

本書は、システム別配線図、ワイヤハーネス経路図、リレーロケーション、配線構築図および総配線図により構成されています。

本書の構成	主な内容
システム別配線図	<p>電源からアースポイントまでの電気回路をシステム別に分類し、判りやすく説明したものです。電源回路やアースポイント回路等に分類してあります。</p> <ul style="list-style-type: none">●電源回路 バッテリーからヒューズブルリンク、イグニッションスイッチ、各ヒューズ等までの回路を掲載してあります。 また、各ヒューズ等の負荷側のシステムの名称を別表に掲載してあります。●各システム回路 スターティング、イグニッション等各システムのヒューズからアースまでの回路を掲載してあります。●アースポイント回路 各部品のアース側端子の接続状態を説明してあります。
ワイヤハーネス経路図	ワイヤハーネスの位置・ワイヤハーネスとワイヤハーネス接続コネクタ位置およびアース位置を車両上視図に示してあります。
リレーロケーション	ジャンクションブロック、リレーブロック、リレー、ヒューズの組み付け位置をイラストで明示してあります。
配線構築図	コネクタの組み付け位置と接続先部品名称、ワイヤハーネスの取り廻しをイラストで説明してあります。
総配線図	各システムの横並びおよびそれらの接続関係を示すものです。 回路や部品の検索がしやすいように、システム別に大まかに分類したレイアウトになっています。 また、アースポイントを回路図上に示してあります。

▶コネクタ

システム別配線図には、そのシステムで使用するコネクタの形状、端子および色が示されています。

配線図中の記号	接続関係	配線図中の表示例	コネクタ記号の表示例
①A, ②B, ③C, ……	部品に直接接続	<p>端子番号 1 2 3 4 コネクタ記号 A リレー 端子番号 1 2 端子番号 3 4</p> <p>1つのコネクタと1つの部品</p>	<p>①A ← コネクタ記号 端子番号 1 2 3 4</p> <p>ワイヤハーネス側のコネクタを表示</p>
		<p>端子番号 1 コネクタ記号 A コネクタ記号 B 端子番号 1 端子番号 2 端子番号 3 端子番号 4 端子番号 5 端子番号 6</p> <p>複数のコネクタと1つの部品</p>	<p>コネクタ色 ①A ← コネクタ記号 ← ②B 黒色 端子番号 1</p> <p>ワイヤハーネス側のコネクタを表示</p>
①A, ②B, ③C, ……	ジャンクションブロック No.1に接続	<p>コネクタ記号 ①B 端子番号 6 ジャンクションブロック内の回路 端子番号 3 ①B</p>	<p>①A 黒色 端子番号 1 2 3 4 5 6</p>
②A, ②B, ②C, ……	ジャンクションブロック No.2に接続		
③A, ③B, ③C, ……	ジャンクションブロック No.3に接続		
⑤A	ジャンクションブロック No.5に接続		
①A1, ②B1, ……	ワイヤハーネス間を接続	<p>1 ← 端子番号 メスコネクタ側 ①A2 ← オスコネクタ側 コネクタ記号</p>	<p>①A2 黒色 メスコネクタ オスコネクタ</p>
④	リレーブロック No.4 内のヒューズに直接接続	<p>端子番号 3 2 エンジン 10A コネクタ記号</p>	<p>リレーロケーション(P.6参照)に掲載</p>

(注) ① 乳白色のコネクタは、色の表示を省略してあります。

② ジャンクションブロックに接続するコネクタ、ヒューズに接続するコネクタおよびワイヤハーネス間を接続するコネクタは、同じコネクタ記号でリレーロケーションおよび配線臓装図に表示されています。

▶ワイヤハーネスの線色

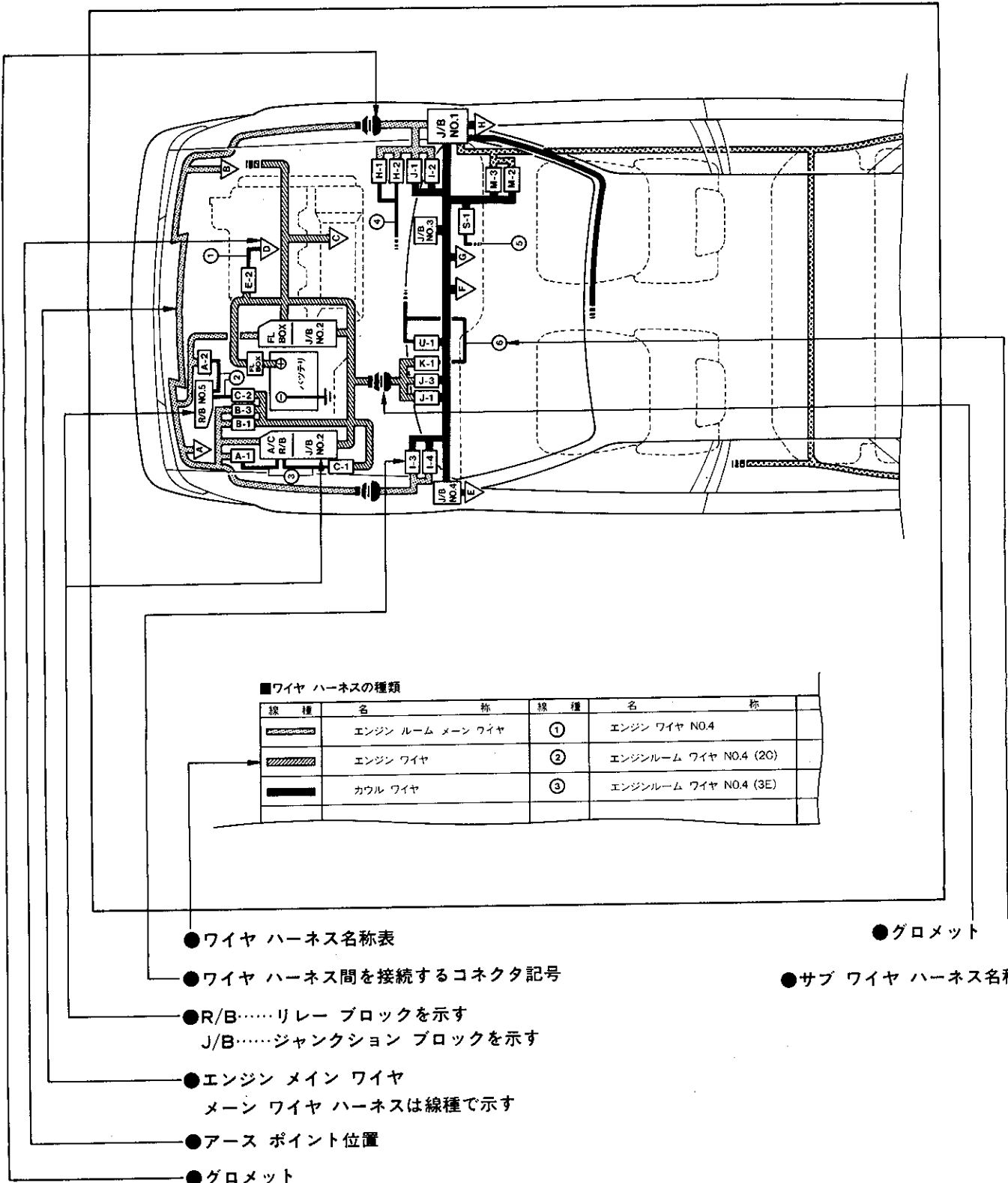
以下の略語で配線図中に表示されています。

略語	意味	略語	意味	略語	意味
B	黒	BR	茶	G	緑
GR	灰	L	青	LG	黄緑
O	橙	P	桃	R	赤
V	紫	W	白	Y	黄

(注) W-Bのような2つの略語で示されたものは、白色の地色に黒色の細線があるワイヤハーネスを示します。

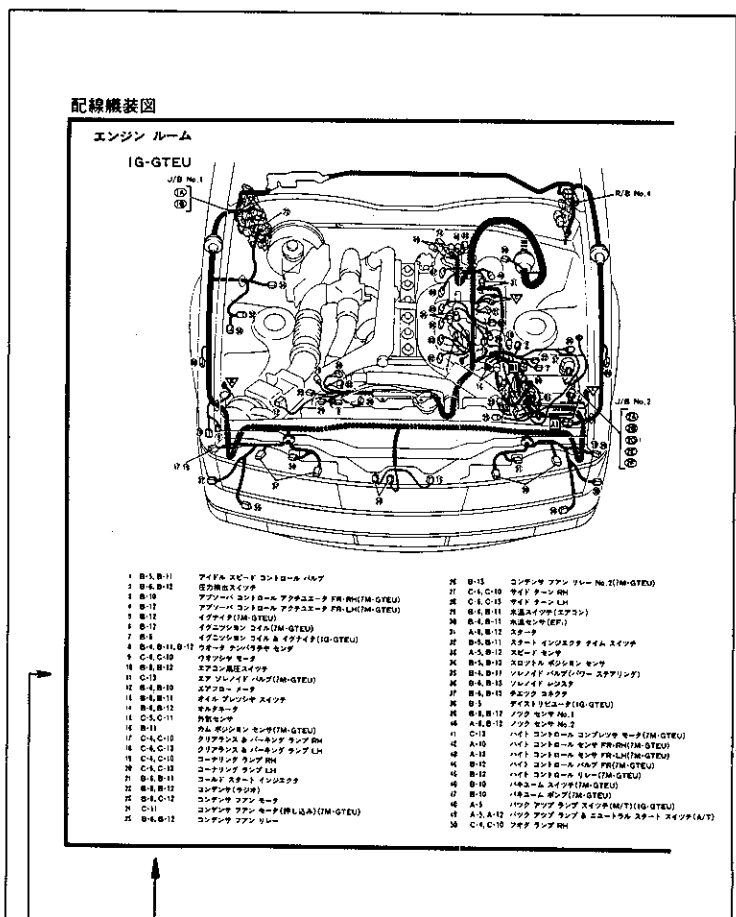
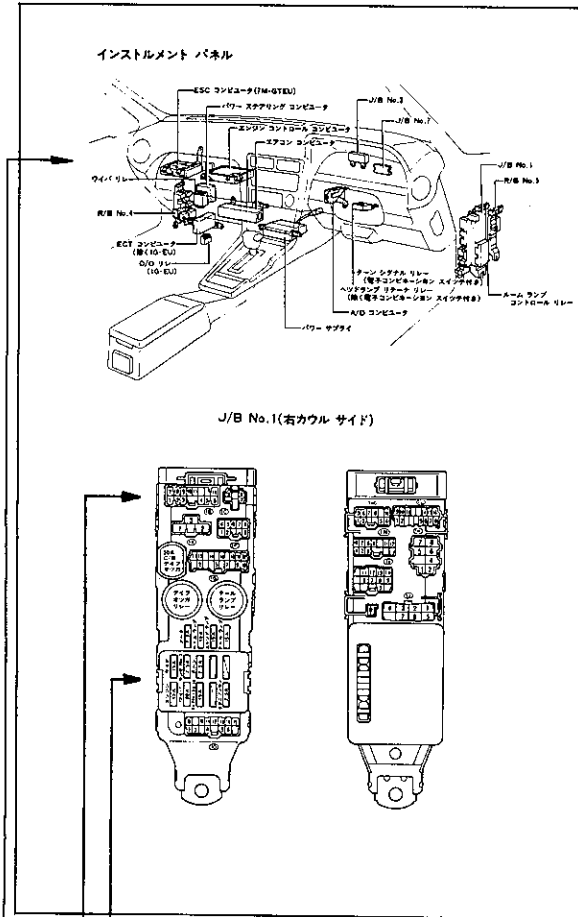
3. ワイヤハーネス経路図, リレーロケーション, 配線構築図の見方

ワイヤハーネス経路図



リレー ロケーション

配線構築図



●リレー、ヒューズの組み付け位置

●コネクタ形状図

コネクタ記号は (A), (B), ... や (4) で示されています。(システム別配線図中の記号と同一。)

●車両組み付け位置

●コネクタ記号、アース ポイント記号

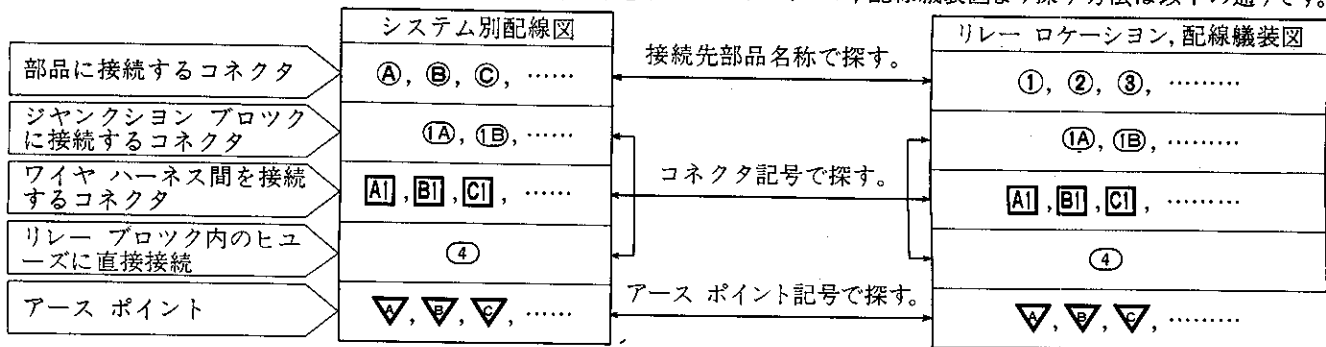
以下のように示されています。

- 部品に直接接続するコネクタ (名称は50音順) ①, ②, ③,
- ジャンクション ブロックに接続するコネクタ (A), (B),
- ワイヤ ハーネス間を接続するコネクタ (A1), (A2),
- アース ポイント (A), (B),
- ダイオード [Symbol]

●ロケーション

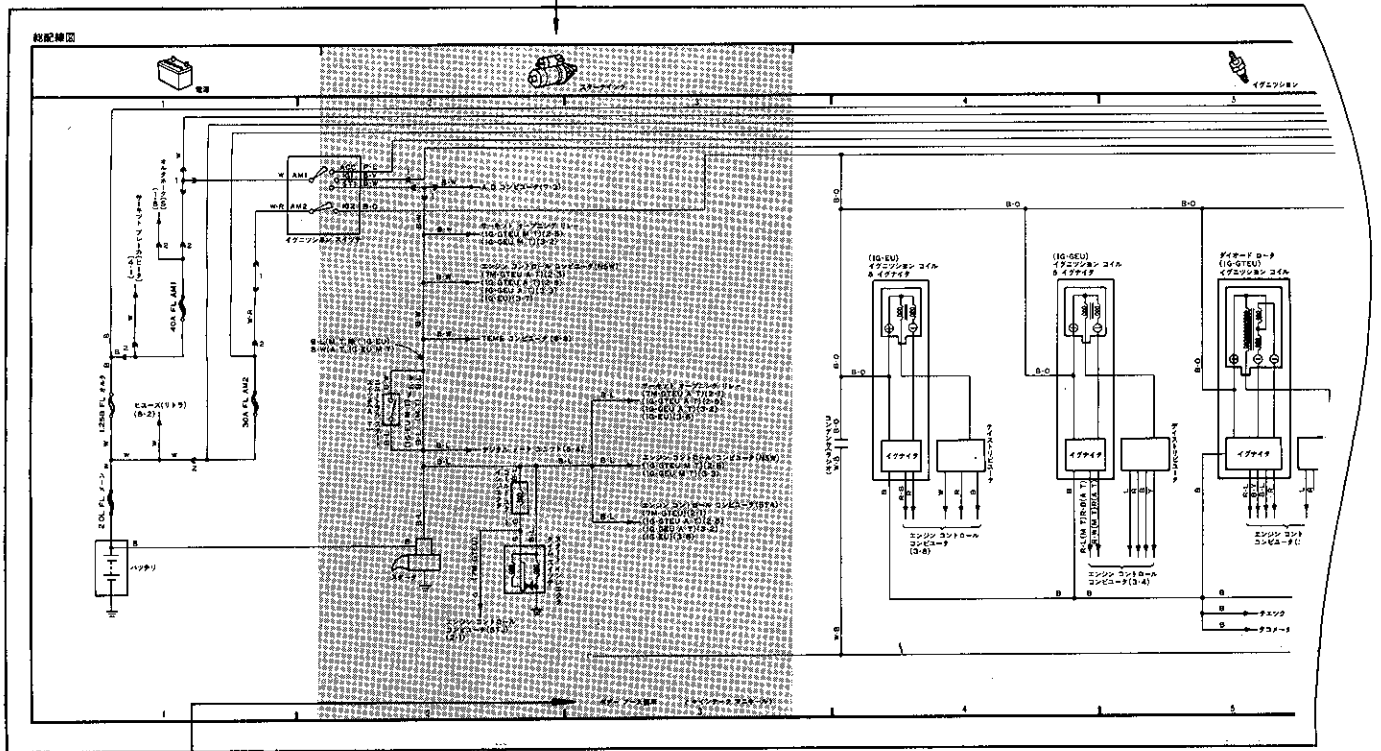
名称からイラストの位置を検索する際に利用して下さい。

(注) システム別配線図のコネクタおよびアース ポイントをリレー ロケーション、配線構築図より探す方法は以下の通りです。



4. 総配線図の見方

▶ 総配線図






● システム インデックス

各システムを簡単なイラストで表現したもので、各システム別配線図の上段に使用しているものと同一になっています。

● アース ポイントの説明

▶ 総配線図ロケーション

総配線図ロケーション	
システム	ロケーション
イグニッション	 1-5
インテリア ランプ	 9-7
エアコンディショナ クーラ & ヒータ	 4-4

● 総配線図上の掲載場所をあらわしたもので、検索の際に利用してください。

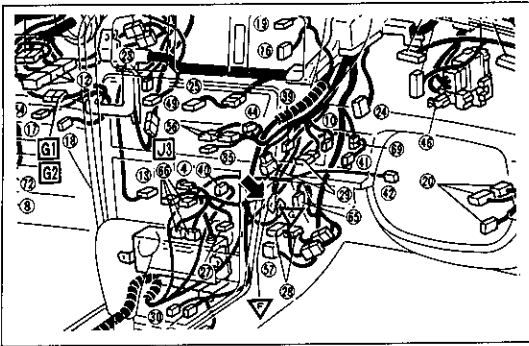
総配線図の折り込みページの前に掲載してあります。

5. 略語の意味

本文中に掲載される略語の意味は以下の通りです。

- A/D : オートドライブ
- A/T : オートマチック トランスミッション
- C/B : サーキット ブレーカ
- E : GR, XG, ラファイーネ, スーパーカスタム仕様
- EFI : エレクトロニック フューエル インジェクション
- ESC : エレクトロニック スキッド コントロール
- FL : ヒュージブル リンク
- FR : フロント
- G : LG, SXL, スーパーデラックス仕様
- IG : イグニッション
- IIA : インテグレイテッド イグニッション アツセンブリ
- J/B : ジャンクション ブロック

- M/T : マニュアル トランスミッション
- N : GL, XL仕様
- O/D : オーバードライブ
- Q : グランデ, アバンテ, スーパールーセント仕様
- R : STD仕様
- R/B : リレー ブロック
- RR : リヤ
- S/W : スイッチ
- TEMS : トヨタ電子制御サスペンション
- V : GT ツインターボ仕様
- VSV : バキューム スイッチングバルブ
- Z : グランデG, アバンテG, スーパールーセントG仕様

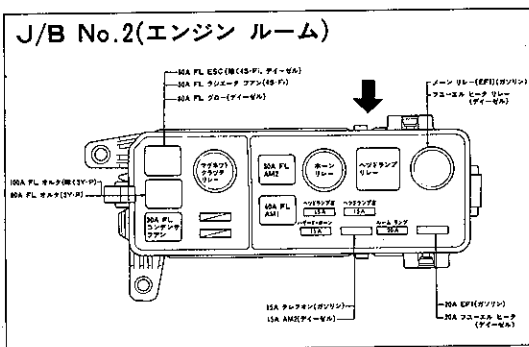
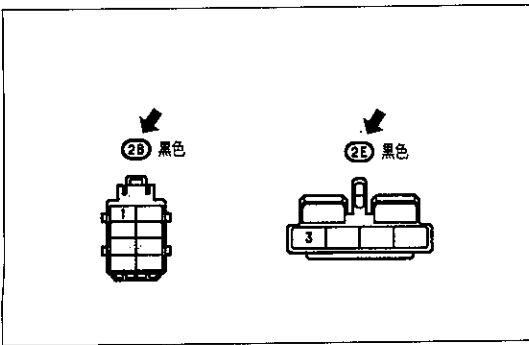
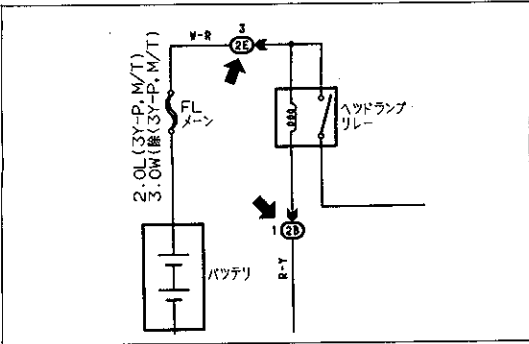


- (3) 巻末の配線図を見て、アースポイントの組み付け位置を探す。
- (4) アースが確実に組み付けられていることを確認する。

5. システムの結線状態と作動の点検

(1) ヘッドランプ リレーの作動点検

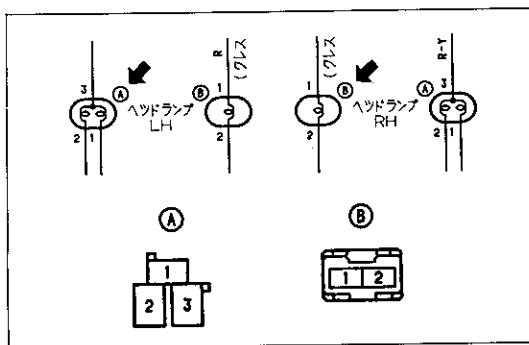
- ① ヘッドランプ リレーのコネクタ記号および端子番号をシステム別配線図から探す。
- ② コネクタ記号は **2E** および **2B**、端子番号はそれぞれ **3, 1** であることを確認する。
- ③ コネクタ形状図を見てコネクタの形状および端子の位置を調べる。

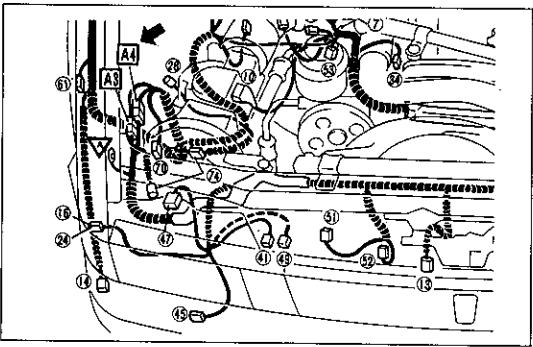
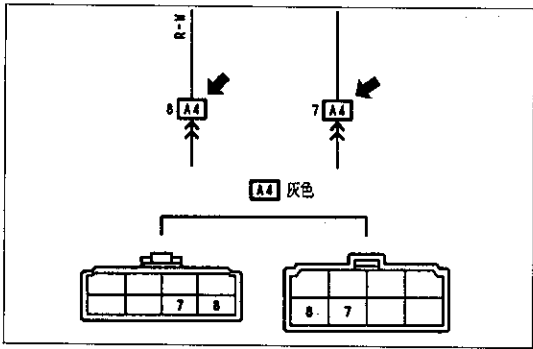
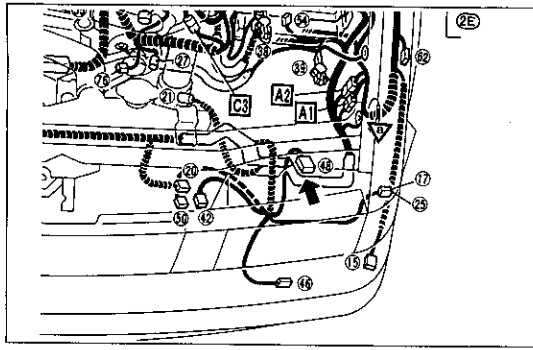


- ④ J/B No.2およびヘッドランプ リレーの組み付け位置をリレー ロケーション(P.213に掲載)から探す。
- ⑤ 車両からヘッドランプ リレーを取りはずし、正しく作動するか確認する。

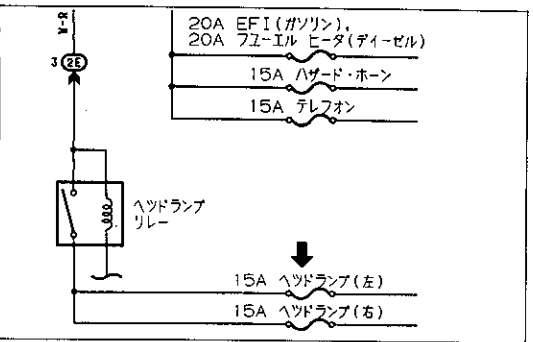
(2) その他の部品の単体点検

- ① 各部品のコネクタ記号(A, C, D, ...)および端子番号をシステム別配線図から探し、コネクタの形状、端子の位置および色を調べる。





J/B NO.2(エンジン ルーム)		
15A	ヘッドランプ(右)	ヘッドランプ(RH)
15A	ハザード・ホーン	ノイズ フィルタ ホーン
15A	ヘッドランプ(左)	ヒューズ電気負荷アイ ヘッドランプ(LH)
15A	AM2	イグニッション スイッチ エンジン コントロール マップ ランプ, ルーム 半ドア ウォーニング



② 配線儀装図を見てコネクタの組み付け位置を探す。

＜参考＞ ④, ⑤, ⑥, …の記号で示されたコネクタは、配線儀装図の下部の部品名称欄(50音順に掲載)から接続する部品名称を探し出し、その番号(①, ②, …)およびロケーション(A-1, B-1, …)から上部イラストより組み付け位置を見つける。

③ 車両から部品単体を取りはずし、正しく作動するか確認する。

(3) ワイヤ ハーネス間のコネクタの点検

① システム別配線図に掲載されているコネクタ記号および端子番号から、コネクタの形状と端子の位置を調べる。

② オス側コネクタとメス側コネクタを識別する。

＜参考＞ コネクタ形状図は、右側にオス側コネクタ、左側にメス側コネクタを掲載してある。

③ オス側、メス側のワイヤ ハーネスの線色を調べる。

＜参考＞

R-G	A 4	R-G
メス側	←	オス側

④ 配線儀装図を見てコネクタの組み付け位置を調べる。

⑤ コネクタが確実に接続されていることを確認する。

6. 他システムとの関係のチェック

(1) ヘッドランプ ヒューズと他システムとの関係のチェック

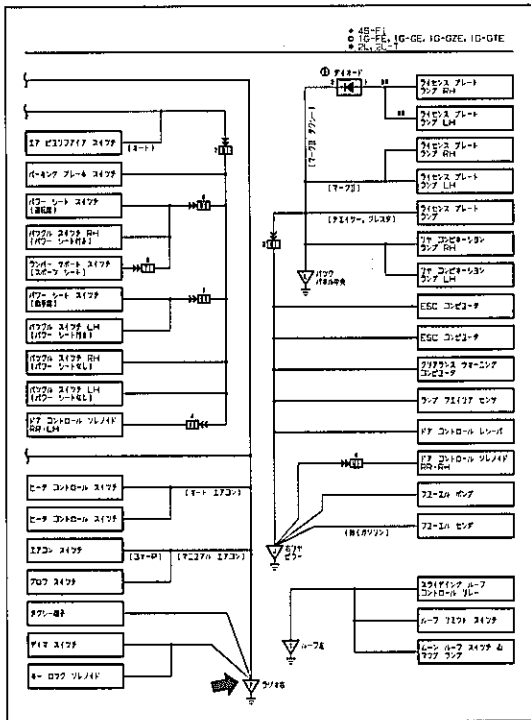
① 電源(P.16に掲載)を見て、ヘッドランプ ヒューズが他のどのシステムに関係しているかを調べる。

② 各ヘッドランプ ヒューズは、それぞれのヘッドランプのみに関係していることを確認する。

(2) ヒューズの電源側の接続状態のチェック

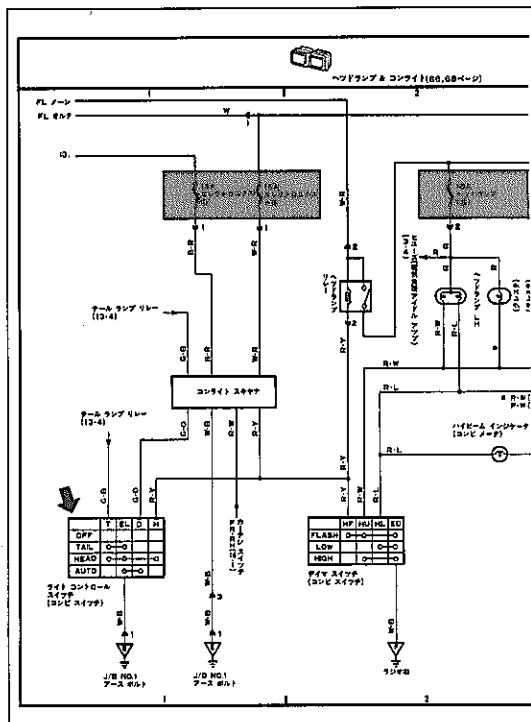
① 電源(P.18に掲載)を見て、各ヒューズの電源側の接続状態を調べる。

② バッテリからヘッドランプ ヒューズの間にはEFI(20A)、ハザード・ホーン(15A)、ルーム ランプ(20A)、テレフォン(15A)の各ヒューズが分岐していることを確認する。



(3) アースポイントの他のシステムとの関係のチェック

- ① アースポイントのシステム別配線図(P.199)を見て、ヘッドランプシステムのアースポイント▽ラジオ右が他のどのシステムと共用しているかを調べる。



(4) ヘッドランプシステムと他のシステムの関係のチェック

- ① 巻末の総配線図を見て、ヘッドランプシステムが他のどのシステムとどのように接続しているかを調べる。

〈参考〉 総配線図の検索には、上段のシステムインデックスまたは総配線図ロケーションを利用する。

- ② ヘッドランプシステムは、テールランプ、イルミネーションシステムのライトコントロールスイッチを介して接続していることを確認する。

●以上のようにして本書の各セクションを有効に活用し、効率の良い作業を行ってください。

MEMO